

2019年度事業計画ならびに 予算が承認されました

2019年度は、日通健保の事業においては、次の4つを基本方針として取り組んでまいります。

- ▶ 加入者の健康の保持増進につながる積極的なサポートとサービスの提供
- ▶ 加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営
- ▶ 事業主との積極的連携による各種取組みの効率化と成果向上
- ▶ 日通健保における組織強化と人材育成

重点取組事項

保健事業

- 疾病予防および健康の保持増進
- 教育・広報の充実
- 各種補助事業の見直しと整理
- 各種取組に関するコラボヘルスの推進



適用・給付事業

- 公平・公正・迅速な資格審査と保険給付
- 医療費適正化に向けた取組み
- ジェネリック医薬品の利用促進
- 災害発生時等の健康保険利用に関する適切な対応
- 個人番号（マイナンバー）の適正な管理
- 国の各種施策に関する情報収集ならびに対応

組織・人材育成

- 健康管理センターの機能強化
- 保健指導員の各種資格取得の推進
- 「健康経営アドバイザー」資格取得の推進
- 職員による各種研修等への積極的参加
- 各種問合せへの効率的対応と品質向上
- ジョブローテーション、人事ローテーションの推進

2019年度収入支出予算について

2019年2月27日に開催された第154回組合会において、日通健保の2019年度収入支出予算が審議のうえ可決承認されましたので、その概要についてお知らせいたします。

1 健康保険

事業主、被保険者の皆さまから健康保険料をお支払いいただき、これを基に医療費等の給付や高齢者医療への納付金等の支払い、各種保健事業等を行います。

▼ 予算編成の基礎数値（健康保険）

被保険者数	55,000人
平均標準報酬月額	349,800円
1人当たり被扶養者数	0.92人

▼ 主要項目の2019年度予算と2018年度決算見込

科目		2019年度予算	2018年度決算見込	増減
収入	健康保険料	276億7千万円	279億6千万円	▲2億9千万円
	保険給付費	151億9千万円	143億3千万円	8億6千万円
支出	高齢者医療への納付金	116億7千万円	110億円	6億7千万円
	保健事業費	11億6千万円	9億3千万円	2億3千万円

2 介護保険

介護保険の費用負担は利用した人の自己負担を除いて、公費が50%で、残りの50%を事業主と被保険者から介護保険料として徴収しています。介護保険料徴収対象者は、40歳以上65歳未満の被保険者および40歳以上65歳未満の被扶養者を有する方です。なお、65歳以上の方は原則として市町村が年金から天引きして徴収します。

▼ 2019年度予算（介護保険）

(千円)

科目		金額
収入	保険料	3,467,000
	その他	100
	合計	3,467,100

(千円)

科目		金額
支出	介護納付金	3,450,000
	還付金	2,000
	その他	15,100
	合計	3,467,100

